

性能検証仕様書ガイド

01300節 承認文書(提出物、SUBMITTALS)

仕様書記述者へ:

ここに掲げた仕様書ガイドは、当該プロジェクト固有の性能検証へのニーズと要件に合致するように、該当する仕様書の節(セクション)を検討し、修正、字句挿入をすることとしている。これらの仕様書へのいかなる修正も、オーナー代表者との協議、署名の設備設計家(engineer of record)了承を得なければならない。チェックボックス或いは書込み用の余白には夫々適切に記入し、選択肢は適用項目以外全て消去する。また枠囲いの記述指針はすべて削除されたい。

通常の提出物のほかに追加情報の提出要求されること、並びにCAが提出物(承認書)を査閲し、承認することを、工事請負者に伝えよ。!

通常の提出物に関する仕様下記に下記の文言を付け加えるべきである。

1.1 性能検証のための、提出物(承認文書)の要件

A. 通常の提出物.

1. CAは性能検証対象機器の通常の承認文書のコピーを受け取る。
2. CAは、A/Eによる査閲と並行して、性能検証対象システムに適用する通常の承認文書を、性能検証のニーズに適合しているかどうかを査閲し、承認する。

B. 性能検証のためのデータ.

1. 工事請負者は、各性能検証対象機器・システムについて必要な特定の情報を提出する要求を書面によりCAより受領する。
2. 典型的にはこれには以下のもを含む。メーカーの詳細な据付及び始動、運転、トラブル処理と保全法、発注者別途発注機器のすべての詳細な試験記録、ファン・ポンプの特性曲線、工場検査のフルリポート(若し有れば)、そして補償(warranty)に関する十分な情報とその補償を有効ならしめるための発注者の責務の明確な記述。これに加え、実際には機器と同送されてくる据付とチェックアウト用の資料、及び工場ないし現場技能者が用いる実際の現場チェックアウトシートの様式もまたCAに提出さるべきである。
3. CAは性能検証過程に必要なさらなる文書を要求しても良い。
4. このようなデータの要求は通常の承認文書提出に先立ってなされる。
5. この情報の多くはプロジェクトで通常に提出される正規のO&Mマニュアルの中に含まれる。典型的には、この情報は正規の公式のO&Mマニュアル提出に先立って要求されねばならない。

- C. 契約書の要件と提出物の中に齟齬がある場合の工事請負者の責務が、CAの査閲によって軽減されることはない。

仕様書ガイド、終り